

令和5年度 大阪市設泉南メモリアルパーク 事業報告書

施設概要

施設名	大阪市設泉南メモリアルパーク
所在地	大阪府阪南市箱作2603-1
施設規模	敷地面積 337.530㎡、区画数 19,497件
主な施設	事務所、休憩所

指定管理者

団体名	都市霊園管理グループ
代表所在地	大阪府狭山市茱萸木3丁目1381番地
代表者	株式会社 さやま交通 代表取締役 中山 空悟
構成員所在地	大阪府和泉市鶴山台4丁目5番12号
構成員	株式会社 オフィスSKG 代表取締役 小林 航
構成員所在地	大阪府岸和田市西之内町20番40号
構成員	株式会社 泉州緑化 代表取締役 山本 雄一
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日
報告対象期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日
担当者	株式会社オフィスSKG 小林 航
連絡先	072-476-2332

1 指定管理業務の実施状況

管理運営方針

墓地埋葬法の法律、大阪市霊園条例・規則に準拠し、「海に見える緑の公園墓地」として、次の運営方針により適切かつ円滑な管理運営業務を実施した。

- ・ 地域特性を熟知したグループ構成員による適正かつ効率的な維持管理
- ・ 霊地使用者の信頼に応える公正・的確な事務処理
- ・ 高齢者等の利用者の立場に立ったサービスの提供
- ・ 泉南メモリアルパークの美観の向上と周辺地域環境との調和
- ・ 開設40年近く経た霊園の再生・利用促進
- ・ 利用者ニーズにマッチした自主事業の実施

維持管理に係る事項（定期点検、緊急時対応等）

建物及び付属施設・設備の維持保全（延154ヶ所点検・補修、設置）

- ①各種法令、指定管理業務に定められた受配水施設定期点検など設備機器の定期点検（延79件）を実施した。

主な点検業務

- ・ 受配水施設点検業務
- ・ 貯水槽清掃作業
- ・ 管理棟排水設備定期点検
- ・ 污水处理施設定期点検
- ・ 浄化槽定期点検
- ・ 污水处理施設汚泥引抜
- ・ 浄化槽汚泥引抜
- ・ 自動ドア点検
- ・ 電気設備点検

- ②園内設備機器点検、修理、交換等の業務（延62件）を適切に実施した。

主な修理業務

- ・ 水汲み場側道 中水埋設管漏水工事
- ・ 休憩所トイレ フラッシュバルブ修繕
- ・ 污水处理施設 調整ブロワ電動機新替え
- ・ 中央広場敷石剥がれ部分修理
- ・ 電気設備非常用電源装置 バッテリー交換
- ・ 消火器の放射能力点検
- ・ 駐車場階段（敷石平板）修繕
- ・ カロート番号札剥がれ修理
- ・ 着火機ガスボンベ残量確認

- ・水汲み場蛇口交換修理
- ・ハチの巣駆除

③その他、事務所 各休憩所の窓ガラス清掃を定期的実施した。

関係機関との連携状況等

- ① 阪南市の講習会
 - ・阪南市人権施策関係の人権研修
- ② 地域とのコミュニケーション
 - ・阪南市役所こども家庭課、阪南市立石田保育所の児童とサツマイモ植え付けとサツマイモ収穫体験（豊作祭）を実施した。また、阪南市役所こども家庭課と連携して未就学児童と保護者に対しての、お芋の収穫体験を実施した。
- ③地元の阪南市事業所人権問題連絡会に参加
 - ・人権関係として、地元の阪南市事業所人権問題連絡会に加入し、各種人権にかかる講習等に参加した。
- ④泉州南消防組合と消防訓練について連携
- ⑤大阪府泉南警察署と安心・安全対応について連携
- ⑥阪南市商工労働観光課と連携
 - ・阪南市商工労働観光課と連携し、各休憩所に阪南市広報誌を置いて、墓参者等に地域の紹介を実施した。
- ⑦「第23回はんなん産業フェア」に参加出店
 - ・阪南市商工会と連携し、商工会が主催する「第23回はんなん産業フェア」に協賛するとともに、お墓についての悩み事、相談事を聞く「お墓の無料相談 コーナー」を設置のうえ、泉南メモリアルパークの広報を実施した。
- ⑧ワークセンターぼけっと（社会福法人 ぼけっと福祉会）、さつき園（社会福祉法人 日本ヘレンケラー財団）と連携し、泉南メモリアルパーク中央広場に、福祉施設が作成した物産展を実施した。（R5.9.23）
- ⑨下記のイベント等に参加して広報活動を実施した。
 - ・大阪市内の商店街と連携で泉南メモリアルパークの広報活動を実施（R5.11.23 住之江区粉浜商店街）
 - ・阪南市の山中溪「さくら祭り」へ参加しての広報活動を実施（R6.3.31）
 - ・阪南市・岬町・地域団体共催の新春「里うみ祭り」（R6.1.13）の実行委員として参加と広報活動を実施
 - ・スプリングフェスタ2023を開催（R5.5.04）
 - ・春の桃の節句イベント2024の開催（R6.3.2）

2 事務処理件数

手続き件数	3, 5 6 9 件
証明書発行件数	6 6 8 件
相談件数	1 1, 0 4 3 件

3 実施事業・自主事業

指定管理業務の実施状況

I 「事業実施」について

①霊地募集関係

新規使用者募集の積極的な広報活動として、大阪府政だよりを初め、大阪市関係広報、地下鉄中吊り広告など各種宣伝媒体を多用した募集周知や近隣住宅に広告チラシを直接配布するポスティングで新規使用者の掘り起こしを図った。

②「使用料及び手数料収納事務委託契約」に基づき、適正に収納事務を実施した。

手数料（2 5 0 円） 徴收件数 1, 507件、金額 376, 750円

③更新管理料の未納者に対し、督促、各戸訪問を行うなど、「霊園管理料の未納にかかる事務処理マニュアル」に基づき、各戸訪問を実施し、適正に業務を遂行した。

④大阪市内の「泉南メモリアルパークのサービスコーナー」の開設継続

泉南メモリアルパークは、大阪府阪南市にあるため、大阪市内の交通の便の良い場所（天王寺駅近隣）に「泉南メモリアルパークサービスコーナー」を設置し、霊地の新規使用申請や霊地使用权の承継（名義の切り替え）など、諸手続きの市内受付や募集広報などを実施し、大阪市民など利用者への利便の向上と泉南メモリアルパークの大阪市内での積極的な広報活動の拠点とした。

⑤霊園だより（春秋）の発行

霊園だより（春秋）を使用者全員に発送し、霊園の諸手続や広報事項などを直接、使用者に周知した。また返送された霊園だよりについては、使用者の住所変更があるため、大阪市内に戸籍謄本等の公用請求を依頼し、使用者の新住所を把握するための方策とした。

⑥無料送迎バスの増便運行継続

南海電車「みさき公園駅」と「泉南メモリアルパーク霊園」間に来園者の送迎として、無料送迎バスを1日13往復(26便)運行した。

⑦特別対応期間中の開門時間について

特別対応期間の開門時間を盆・秋彼岸、春彼岸については、早朝墓参を可能にするため、朝6時、年末年始は朝7時に早めて開門を行った。

また、夏場には、墓参時間の延長措置(サマータイム対応)として、通常の閉門時間17時を、7月15日～8月31日は閉門時間を18時まで延長した。

Ⅱ 「墓参者集中時の対応」について

墓参者集中時のバス増便、警備員の配置ほか

① 特別対応期間のバスの増便

4月・5月連休期間、盆期間、秋彼岸期間、年末年始、春彼岸期間については、墓参者が集中する特別対応期間として、南海電車みさき公園から霊園までの無料送迎バスを大幅に増便し、集中する墓参者への円滑な送迎を行い、墓参者の利便の向上を図った。

特 別 期 間	バス運行(便数:みさき公園発)
4・5月連休 (4/29～5/7)	142便: 671人
盆 (8/10～8/16)	147便: 1,452人
秋彼岸 (9/16～9/26)	209便: 1,614人
年末年始 (12/29～1/3)	105便: 941人
春彼岸 (3/16～3/24)	174便: 1,303人

② 警備員による園内等の安全対策

4月・5月連休、お盆、秋彼岸、年末年始、春彼岸の各特別対応期間については、警備員を霊園各所ほかに重点配置し、墓参者の安全誘導、安心・安全の対応、マイカー・送迎バスの誘導など、墓参者の安全対策等を実施し墓参者集中時の円滑な霊園管理に努めた。

③ 墓参者集中期間中の園内循環バスの運行

盆・彼岸など墓参者集中期間中に自動車により来園された墓参者の利便を図るため、園内循環バスの運行を実施した。

Ⅲ 「その他サービス業務」について

① 無料ロッカーの提供

霊園利用者の便宜向上のため、管理事務所内、中央休憩所内に無料ロッカーを設置し継続運用した。

② 墓参者への物品無料貸し出し

傘、電動車いす（介助者操作）、車いす、車いす用スロープ、線香着火機、墓石清掃ブラシ、パラソルを墓参者への無料貸し出しを実施した。

③ スマートフォン仕様に対応したホームページでの情報提供

ホームページにスマートフォンでの対応を可能にし、スマートフォンを使用する若者を中心とした層にも広く広報を実施した。

④ 公式フェイスブック及びインスタグラムの開始

平成29年4月から、フェイスブック及びInstagramを使用し、泉南メモリアルパークのリアルタイムの情報発信を行い、利用者の皆様や閲覧をいただいた皆様からご意見をいただき、より身近な親しみのある「海が見える緑の公園霊園」施設となるよう継続して努めた。

⑤ 霊園情報発信

使用者に必要な霊園情報は、ホームページの活用、管理事務所・ホール・休憩所・送迎バス内での掲出他で霊園の情報を発信提供した。

⑥ 利用者からの絵画等の作品を募集し、ホール内展示

「海が見えるホール」に利用者、墓参者の絵画、写真の作品を霊園だより等で募集し、ホール内で作品の展示を行った。施設が利用者、市民の皆さんの施設として、憩いの場になるよう広報した。（作品は書道、仏画、写真他）

⑦ AED（自動体外式除細動器）の設置

管理事務所にAEDを設置している。

セコム株式会社によるAED、救命措置についての職員研修を実施した。

⑧ 管理事務所玄関、海が見えるホール他に季節の飾り付け

管理事務所「海が見えるホール」他に季節の飾り付けを行い、墓参者に季節感や憩いを感じる場とした。

- ・ 季節歳時記の飾り付け（桃の節句・おひな様・五月人形ほか）
- ・ 夏季に緑のカーテンとして栽培した苦瓜（ゴーヤ）の無料配付
- ・ 霊園内の季節の花を押し花にした創作シオリの無料配布

⑨ 園内案内表示の改善

管理棟・中央休憩所・6区休憩所の垂幕を当該施設に隣接し、わかりやすい園内案内を実施した。

環境の取組み

I 環境保全活動（保護と保全）

指定管理施設の運営にあたり、事業活動における環境負荷の低減を図るため、自主的、積極的に環境保全活動に取り組み環境配慮に努めた。

管理事務所所管の(株)オフィスSKGは平成28年度にエコアクション21の認証を受け、これまで更新を継続して令和3年度に認証更新を行い、エコアクション21の視点から泉南メモリアルパーク施設における環境保全の活動を更に向上させた。

① 電力及び燃料の二酸化炭素排出量の削減

- ・LEDへの切り替え、こまめな節電（トイレ無人時の消灯、管理事務所1/2消灯など）を実施した。

② 水使用量の削減

- ・給水管の漏水箇所の特定と修理、水汲み場の蛇口水漏れのチェックを実施した。
- ・管理棟多目的トイレ・女子トイレに擬音装置を設置し水使用量の削減と揚水ポンプの負担軽減を図った。

水道使用量 3期比較

	3年度 (A)	金額	4年度 (B)	金額	5年度 (C)	金額	前年度比較 (C)-(B)	前々年度比較 (C)-(A)
4月	347	131,781	362	138,249	545	217,159	183	198
5月	188	63,709	278	102,029	174	58,242	-104	-14
6月	169	56,289	221	77,450	143	46,136	-78	-26
7月	144	46,527	213	74,001	124	38,717	-89	-20
8月	188	63,709	296	106,299	232	82,193	-64	44
9月	342	129,625	420	159,768	515	204,223	95	173
10月	333	125,745	327	119,666	185	62,538	-142	-148
11月	242	86,505	320	120,139	161	53,166	-159	-81
12月	216	75,294	297	110,221	136	43,403	-161	-80
1月	324	121,864	437	170,589	287	105,910	-150	-37
2月	235	83,487	265	96,423	221	77,451	-44	-14
3月	246	88,230	343	130,057	230	81,331	-113	-16
計	2,974	1,072,765	3,779	1,404,891	2,953	1,070,469	-826	-21

③ 廃棄物排出量の削減

- ・剪定枝をチップ加工し、花畑、花壇等に再利用を実施した。
- ・カン・ペットボトル・紙・びんのリサイクルを実施した。

④ 日常清掃の実施

- ・毎日、管理棟、休憩所（3か所）、中央広場トイレ棟の建物清掃・トイレ清掃並びに管理事務所周辺、中央広場周辺、カスケード広場、園路等の園内清掃を実施した。

⑤ 「見える化」の環境美化運動

美化環境デイを平成27年3月に設定し、令和5年度も実施した。

日常的な業務を職員全員による「見える化」運動の視点から、担当業務以外の職員が目視チェックを入れ、隠れたごみや見逃していた作業を見つけ、即座に処理を行う美化環境活動を毎月、実施した。

⑥ 大阪府アドプト・ロード・プログラムに参加

泉南メモリアルパークとして、大阪府アドプト・ロード・プログラムに参加し、当霊園正門前、国道の歩道部分（両サイド）の美化清掃活動を毎月1回、実施した。

II 環境負荷の低減

① 電力削減

・LED化の推進

令和5年度もLED化の切り替えを進め、電力の削減に努めた。

・前年と同様、省エネの取り組みとして、クールビズ、休憩所・トイレの節電励行、事務所において1／2消灯を実施した。

① 剪定枝のチップ化

資源再利用として、剪定枝のリサイクルチップ化作業を3月に実施した。剪定枝チップ化物は、園内花壇、花畑で使用した。

② 緑のカーテン設置

・ニガ瓜（ゴーヤ）の緑のカーテンを「海に見えるホール」の外側に植栽設置した。

・管理事務所外側の玄関横に「るこう草（つる性の赤と白の花が咲く）」の緑のカーテンを設置した。

③ アイドリング・ストップによる環境保全

④ 植栽剪定機械のバッテリー式器具の導入

⑤ 再生品の購入

・事務用品の購入について、環境負荷が少ないグリーン購入に努めるため再生品の購入を実施した。

III 環境整備業務

① 園内植栽管理

・樹木剪定、芝生維持管理、除草など環境整備業務を実施した。

② 4区お花畑の管理

・お花畑においては、職員による季節の花苗、種の植え付けを行い、雑草の除草や肥料の散布による育成を行った。泉南メモリアルパークの憩いの空間となっている。

花の種類	植栽時期	開花時期	植付数
1年草・多年草の ミックス（種子）	5月上旬	11月頃	約100㎡
サツマイモ	6月上旬	9月～10月	200株

・バラ園（令和3年度開園）に各種バラの植付を実施した。

③ お花畑での子供たちの生涯学習の実施

・生涯教育の一環として、阪南市こども家庭課・石田保育園（保育園児）と6月2日にサツマイモ他を植付・収穫を実施した。

④ 芝桜の植え付けで環境アップ

・芝桜の植え付けは、平成26年度～平成31年度の6年間に引き続き、令和2年度から令和5年度は植え付け区域の雑草処理を実施し、霊園の環境アップに努めた。

4月～5月の開花期は一面、赤系とピンク系の帯状の群生となり墓参者の目を楽しませ、開花後は緑の絨毯となった。この開花時期は、利用者が楽しめる泉南メモリアルパークの風物詩となっている。

平成26年度	・6区休憩所横法面 ・管理棟前法面 ・中央広場前法面	計3回 13,000株
平成27年度	・管理棟前法面、8区北側法面 ・2区北側法面、正門横植帯	計2回 9,100株
平成28年度	・3区霊地沿い法面	計1回 4,000株
平成29年度	・5区3番 主幹道側法面 管理棟前 法面 補植	計1回 1,650株
平成30年度	・全植え付け地への捕植	計1回 600株
平成31年度	・全植え付け地への捕植	計1回 600株
令和2年度 ～ 令和5年度	・全植え付け地	雑草除去（抜根除草の実施）

⑤ イノシシによる畜害の芝生維持と再生

イノシシ対策として、電牧装置の更新、電圧点検、障害物の除去、そして出没する場所にイノシシのいやがる音声装置の設置や捕獲檻設置を継続

した。

危機管理

I 危機管理体制

施設管理者として、来園者、職員従業員の生命と安全を第一と考え、その対策を実施した。職員には、地震、火災、救急対応等の緊急時マニュアルを周知し、具体的な所轄消防署と連携した消防訓練、救急時のAED研修などを実施した。

指定管理者として、園内での不慮の事故に対応できるよう、利用者の安心を担保し、管理者の責務を果たすため施設賠償責任保険に加入している。

① 震災等、災害時の防災関係用品備蓄

大阪市と阪南市の防災時の協働として、地元阪南市と連携し、阪南市防災担当課から震災発生時の阪南市防災計画と対応方針の講座と指導を受け、泉南メモリアルパーク施設としての防災時の対応を検証し、来園者、阪南市近隣住民の避難場所提供として震災時に必要な必需品の備蓄を継続した。

② 防災関係用品備蓄として、これまで災害用トイレ、災害用の毛布備蓄、防災テント、自動販売機も防災時の使用を可能とし、災害時の備えとした。

③ 利用者の安全確保のための園内巡視

開園時間内は、巡視員、職員スタッフが園内巡視ほかで来園者の安全確保に努め、園路や施設各所の点検、利用者に案内説明や相談・要望の対応を行った。

巡回員は無線を携帯し、管理事務所との連携により園内事故や来園者負傷など突発的な事態に緊急対応を可能とした。

また、自動車のライト付け放し、忘れ物などイレギュラーな事態について、巡視員からの緊急報告により、管理事務所は園内の利用者に対し、園内放送による連絡や周知を行った。

④ 巡回時、巡回員から利用者に積極的に声かけを行い、案内や相談にも対応した。

⑤ 防災関係として、管理事務所からの出火を想定した消防訓練を年1回、防災研修2回を実施した。また、管理事務所にAEDを設置し、職員に使用方法などのAED講習会を実施した。

⑥ 警備スタッフによる霊園入口での立ち番警備

園内には不特定多数の人が霊園内に出入りできることから、来園者の多い土日祝には、不測の事態に対応できるよう警備スタッフを霊園入口に配置するとともに、地元の泉州南消防組合（消防署）、大阪府警泉南署と連携し、

危機管理体制の確立を図った。

Ⅱ 安全対策及び緊急時対応

日常の具体的な取組みとして、

① 園内のイノシシ対策

日常的に電牧線の点検、イノシシ撃退の音響装置設置、檻の設置などを行い、イノシシ対策を実施した。

②事故防止等安全対策

ア 設備の補修改善

施設、設備の点検および修理をし、不具合箇所の改善を実施した。

イ 線香着火器の点検業務

各霊地内の線香着火器について、毎朝、全機の使用点検、ボンベガス残量計測と交換を実施し、お参りの利用者への便宜向上を図った。

ウ 平成28年度に管理棟B1Fの扉の開閉について、生体認証鍵を導入し、引き続き、防犯、安全対策の向上に努めた。

③設備不良の緊急対応

ア トイレの下水管詰り・排水管詰まり解除などの緊急対応

木の根っこによる中央央休憩所の身障者トイレ排水マンホールなどの詰り解除など緊急対応を実施した。

イ 上水管の漏水調査及び修理の緊急対応

上水の受水槽から管理棟内部までの上水配管で漏水が大規模発生。
漏水調査及び修理の緊急対応

自主事業の実施

自主事業は、石材相談コーナーでの墓石販売等事業、休憩所3か所での供花販売、自動販売機（園内5箇所）による清涼飲料水販売、霊園だよりの広告募集の実施、望遠鏡設置（中央休憩所）により、その収入で市費縮減に努めた。

4 収支決算状況

令和5年度 「大阪市設泉南メモリアルパーク」 3月末比較収支状況

(単位：千円)

		内 訳			備 考
		予算	決算	差引	
収入合計 (A)		93,923	93,975	52	
項目	指定管理代行料	85,073	85,073	0	
	自主事業	8,850	8,902	52	望遠鏡 ゴミリサイクル他
支出合計 (B)		93,923	96,933	3,010	
項目	人件費	63,103	68,262	5,159	
	事務費	2,415	2,286	-129	
	管理費	11,763	11,671	-92	
	修繕費	1,000	1,675	675	
	水道光熱費	5,149	4,609	-540	
	委託料	10,493	8,430	-2,063	
収支(A)－(B)		0	-2,958	-2,958	

5 その他

サービス向上

霊地募集関係

① 募集広告（使用者募集の積極的な広報活動を実施）

地下鉄の中吊り（6回実施）、公共機関（各自治体）の広報誌、大阪市関係施設（梅田、難波、天王寺の各サービスコーナーほか）での配架、泉南メモリアルパークのホームページ、霊園だより、近隣での戸配布ポスティング（63回14,476件）、地域イベントでの広報活動ほかによる多彩かつ積極的な広報活動を実施した。

② バス見学会の実施

- ・募集ポスター掲出、チラシ配布、ポスター地下鉄中吊り、府政だより、泉南メモリアルパークホームページで広報を行った。
- ・バス見学会として、大阪市内天王寺駅前（天王寺公園のバス停車ゾーン）からバスで泉南メモリアルパークまで送迎し、園内霊地、施設の見学会を実施した。

平等利用の確保

公の施設として、誰もが公平・平等に利用できる施設運営を行い、社会的弱者に対しての利用の制限につながらないよう、事業面、設備面、そして様々な側面からの取り組みを進め、利用者満足度をさらに高めるよう努めた。

～事業面～

① 行政手続きを遵守した事務手続きの確実な実施

環境局との連携のもと、迅速かつ確実に受け付け業務等の事務を処理した。

② 大阪市内から無料送迎バス運行（天王寺駅～泉南メモリアルパーク）

平成28年度から実施している大阪市内からの無料送迎バス運行を、引き続き令和4年度も身体障がい者、高齢者を対象に送迎バスの運行を実施した。

③ 利用者の意見聴取

- ・来園者が集中する秋彼岸期間に利用者に意見聴取するモニタリングを実施した。
- ・ご意見箱設置（休憩所3箇所・管理事務所棟）アンケートによる意見聴取した。

- ・ ホームページに「ご意見募集」「お問い合わせ」欄を掲載し、承継、住所変更、納骨、改葬関係の手続きについてのお問い合わせ・回答の件数が67件あった。
- ・ 粉浜商店街でのアンケート、阪南市山中溪「さくら祭り」でのアンケートを実施した。

④ 積極的な広報活動の実施

泉南メモリアルパークの利用者募集について、ホームページ掲載、府政だより、各種イベントでの広報活動、身近な市町村広報誌など多様な広告媒体の利用や各戸チラシポスティング、大阪市内から無料バスでの見学会実施、大阪市内商店街での広報活動を行い、広く情報発信を行った。

⑤ 自主事業(石材事業)における平等利用の確保

霊地使用希望者に墓石販売等の調達先に制約がない等、説明書を交付のうえ、詳細説明を行い、霊地使用希望者から説明を受けたことの確認書を提出していただいた。

～設備面等～

① 管理事務所での高齢者、障がいをお持ちの方々への対応

受付で高齢者、障がいをお持ちの利用者に対し、ご利用できる天眼鏡、老眼鏡の設置とともに、耳のご不自由な方のため、耳マークを掲示し、「筆談ボード」の備え付けを行った。

② ハンディキャップをお持ちの施設利用者への支援

- ・ 園内での電動カート（職員運転）による霊地送迎の実施
- ・ 車椅子対応車両によるみさき公園駅までの送迎及び霊地送迎の実施
- ・ 車いす、電動補助車いす（介助者操作）の無料貸し出し
- ・ 送迎バスの優先座席の設置等を実施し、サポート体制を充実した。
- ・ 道路事情によりバスの到着が遅れている場合、渋滞状況とバス停の発車変更時刻を順次、園内放送でアナウンスし、乗車されるお客様の乗り遅れがないように配慮した。

③ L G B Tの方々への対応

身体障がい者用のトイレ使用について、「どちら様も使用ができます」の掲示を行い、L G B Tの方々への配慮の対応を継続実施。

また、職員に対しL G B Tについての研修を実施し、理解を深めた。なお、障がい者トイレについては、障がい者、高齢者の皆様の優先使用についても掲出した。

市費縮減に係る取組状況報告

① 電気代

- ・平成27年度から順次、LED照明への切替工事を実施し、平成27～令和5年度は全体的に安定的な電力使用となっている。
- ・節電として、引き続き、海に見えるホール・休憩所・トイレのこまめな節電励行、事務所において1／2消灯を実施した。

②資源ごみの売却

園内で発生したごみは、資源の再利用として、アルミ、プラスチック、紙などリサイクルできるものを分別し、リサイクル業者へ搬入し、そこで得た売却代金を管理運営費に充てた。

研修実績

職員を対象として、接遇研修(2回)、OJT研修(4回)、AED研修(1回)、個人情報研修(1回)、消防訓練(1回)、人権研修(11回)、防災研修(2回)、コンプライアンス研修(1回)を実施し、職員の意識と知識の向上を図った。

人権への取り組み

職員人権研修として、人権研修(サラーマット)、人権研修(虎は眠らず)、人権研修(ヒーロー)、人権研修(企業と人権)、人権研修(視覚・聴覚障害のある方への接客)、人権研修(誰もがその人らしく LGBT)、人権研修(阪南市、泉南市、岬町合同研修会)、人権研修(あなたに伝えたいこと)、人権研修(マララ)、人権研修(セクハラ・パワハラ処方箋)、人権研修(あした咲く)を実施した。

就職困難者等の実習受け入れ、雇用への取組

・知的障がい者の雇用

平成29年4月に知的障がい者を職員として1名採用し、現在も継続した雇用を行っている。

令和3年5月に知的障がい者を職員として1名採用し、現在も継続した雇用を行っている。

利用者アンケートの実施(利用者満足度の把握)

利用者への各種モニタリングの実施によるPDCAサイクルによる業務の検証を実施した。

事業目標を達成するために利用者からの日常的な評価を頂いた。

①ご意見箱 利用者アンケート（ホール、休憩所3箇所）

ご意見箱に頂いたアンケートを集計した。

（1）利用者アンケートの実施状況

令和5年度 利用者アンケート 投書箱（5段階）						
主要なアンケート項目（各状況）	総回答数	とても満足	満足	普通	不満	とても不満
駐車場	32	5	27	0	0	0
園内の道路・通路	34	6	28	0	0	0
トイレ	35	2	32	0	1	0
休憩所	35	5	30	0	0	0
水道設備	35	8	27	0	0	0
ごみ箱	35	8	27	0	0	0
樹木・芝生・花壇	34	12	20	0	2	0
バス送迎	22	3	17	0	1	1
職員の対応	32	15	17	0	0	0

②特別対応期間（秋彼岸）のアンケート受付

（令和5年9月20日から令和4年9月26日）

墓参者が多いこの期間中に、アンケートに答えていただくよう墓参者に協力を頂いた。

令和5年度 利用者アンケート 秋彼岸期間（4段階）					
主要なアンケート項目（各状況）	総回答数	とても満足	満足	不満	とても不満
駐車場	93	24	61	7	1
園内の道路・通路	117	34	77	5	1
トイレ	123	24	77	21	1
休憩所	122	26	88	8	0
水道設備	127	32	91	3	1
ごみ箱	126	42	82	2	0
樹木・芝生・花壇	125	43	81	0	1
バス送迎	85	33	48	3	1
職員の対応	101	36	64	1	0

③ その他、広報活動として実施した粉浜商店街の貸し店舗でのアンケート、阪南市山中溪「さくら祭り」ブースでのアンケートを実施した。

④ ホームページの「ご意見募集・お問い合わせ」

令和4年度は67件の照会があり、メールにてそれぞれ回答した。

主な照会事項は、承継手続、住所変更手続、納骨手続、返還手続であった。

⑤ モニター募集

機関紙を通じて、霊園使用者からモニターアンケートの参加者を募集し、13名の方がモニターに参加し、意見を頂いた。

個人情報保護への取組状況

管理事務所所管の㈱オフィスSKGは、平成30年1月にプライバシーマーク認定を取得し、令和3年12月、令和5年12月にプライバシーマーク認定の更新を行った。

個人情報の取り扱いについては、法律の規定を包含するJIS Q 15001に基く適合性はもとより、自主的により高い保護レベルの個人情報保護マネジメントシステムの確立と運用を行った。

泉南メモリアルパーク管理事務所においては、使用者の氏名、住所、電話番号等、大量の個人情報を取り扱っている。これらの個人情報の重要性を認識し、個人情報に係る大阪市関係法令、霊園管理システム情報セキュリティ実施手順などに則り業務処理を実施した。

また、故人の情報も生存する個人情報に準じた保護を行い、目的外利用・第三者提供の利用は一切なく、個人情報の適正な維持管理を行った。

職員の個人情報の取り扱いに関し、法律的観点、具体的事例の対処など、職員研修を実施した。

事務所退庁後は、無人警備による厳重なセキュリティにより管理している。

霊園管理に関する大阪市への報告（提言）

泉南メモリアルパーク墓園研究会報告

（注）墓園研究会は平成26年度から継続的に各年度実施している。

泉南メモリアルパーク墓園研究会は、槇村久子先生（京都女子大学一宗教・文化研究所一）を座長（講師）としてお招きし、泉南メモリアルパークのさらなる霊園の魅力づくりを目指し、今後の墓地管理運営についての現状認識と将来展望を見据え、共有化するために開催した。

令和5年度テーマ

「墓園研究会」

- ① 大阪市の霊園設置の歴史と現在
- ② 越生町5大尊花木墓苑、さいたま市樹林式合葬式墓地
- ③ スイス ツェルマットの墓地
- ④ 神戸市立墓園のあり方

上記のとおり報告します。

都市霊園管理グループ

大阪府狭山市茱萸木3丁目1381番地

株式会社 さやま交通

代表取締役 中山 空悟

大阪府和泉市鶴山台4丁目5番12号

株式会社 オフィスSKG

代表取締役 小林 航

大阪府岸和田市西之内町20番40号

株式会社 泉州緑化

代表取締役 山本 雄一